

# 思港

第7号

立校報日行  
川高等学  
奈北会  
神港同  
平成25年1月1日  
神港同  
平成

## 同窓会総会

2012年6月2日、平成二十四年度総会・懇親会が新横浜プリンスホテルで開催されました。

今回は1期から10期生までを対象に住所録を調査・再編してご案内をお送りさせて頂き、過去最多の300名を超えるご出席を頂きました。

ご挨拶を頂いたのち、事業報告・決算報告・議案承認・事業計画、予算案の承認と進み、全ての議事がつづがたく進行しました。

続いて、諸行事に挟まれ忙しい状況にも関わらず駆けつけてくれた現役吹奏楽部員による力と若さ溢れる演奏を楽しみ、その後は和気藹々の懇親会へと繋がりました。

た。15時から開催された総会では、加藤校長先生から懐かしい先生方を囲み旧交を温め、あっといふまの2時間でした。



現役吹奏楽部の見事な演奏



今回最多の67人を集めた9期生の集合写真

締めくくりは、嶋村会長(4期)より、皆さんのご健勝と母校・同窓会の益々の発展を祈念し全員で一本締めをして閉会しました。(事務局)

### ■平成23(2011)年度 同窓会会計報告

(収入の部)

(単位:円)

科目	予算額	決算額	予算比	摘要
繰越金	935,511	935,511	0	前年度より繰越
会費	236,000	236,000	0	40期生(236名)
応援募金	0	0	0	活動支援募金より
雑収入	277	84,252	+ 83,975	会報広告・ポロシャツ販売・利子
合計	1,171,788	1,255,763	+ 83,975	

(支出の部)

(単位:円)

科目	予算額	決算額	予算比	摘要
消耗品費	5,000	11,061	+ 6,061	総会案内印刷他
通信費	48,000	48,000	0	総会案内発送費
会報印刷	35,000	71,940	+ 36,940	6,000部
HP運営費	73,000	73,125	+ 125	ホスティング費・運営費
積立金	50,000	50,000	0	周年事業寄付積立
思港祭	10,000	2,909	▲ 7,091	弁当・お茶代
総会準備	0	0	0	
横断幕	0	24,350	+ 24,350	陸上部関東大会向
太尾小ふるさと祭り	0	6,000	+ 6,000	お祝い・お茶代
校内緑化	0	20,213	+ 20,213	花苗・資材代
ポロシャツ	0	80,000	+ 80,000	40枚作成
予備費	950,788	0	▲ 950,788	
合計	1,171,788	387,598	▲ 784,190	

### ■平成24(2012)年度 同窓会予算計画

(収入の部)

(単位:円)

科目	前年決算	本年予算	増減	摘要
繰越金	935,511	868,165	▲ 67,346	
会費	236,000	238,000	+ 2,000	41期生(238名)
応援募金	0	15,000	+ 15,000	募金口座より繰入
雑収入	84,252	43,835	▲ 40,417	会報広告・利子
合計	1,255,763	1,165,000	▲ 90,763	

(支出の部)

(単位:円)

科目	前年決算	本年予算	増減	摘要
消耗品費	11,061	50,000	+ 38,939	総会案内印刷他
通信費	48,000	400,000	+ 352,000	総会案内発送費
会報印刷	71,940	36,000	▲ 35,940	2,500部
HP運営費	73,125	73,000	▲ 125	ホスティング費・運営費
積立金	50,000	50,000	0	周年事業寄付積立
思港祭	2,909	10,000	+ 7,091	展示資料・お茶代
総会準備	0	250,000	+ 250,000	事務代行手数料
横断幕	24,350	50,000	+ 25,650	2枚見込み
太尾小ふるさと祭り	6,000	10,000	+ 4,000	ブース設置
校内緑化	20,213	40,000	+ 19,787	花苗・資材代
ポロシャツ	80,000	0	▲ 80,000	
備蓄用飲料水	0	90,000	+ 90,000	
予備費	868,165	106,000	▲ 762,165	
合計	1,255,763	1,165,000	▲ 90,763	

港北高等学校に着任して  
副校長 佐藤 賢二先生

はじめまして、平成24年4月に着任いたしました。よろしくお願ひします。

港北高校は、私が初任の学校時代（川崎南高校、男子バレーボール部の指導をしているときに大変よく練習試合を行い、関東大会に初出場した際も一緒に出場、しかも同宿だったという縁のある学校でした。港北高校の15期生が3年の時だと思ひます。大変懐かしく思ひます。

さて、港北高校の現在を皆さんにご紹介したいと思ひます。

平成24年4月より校舎は耐震工事の関係でプレハブ校舎に移転しています。正門入って左にプレハブ校舎が3棟建っています。以前陸上専用トラックがあった場所です。耐震工事は平成27年まで行われる予定です。平成24年度は本館2（HR教室や視聴覚教室等の棟）を立て替えのため取り壊し（除却工事）、平成25・26年度で本館2新築工事及び本館1（事務室や職員室がある棟）の耐震補強工事、27年度は特別棟（体育館側の実験・実習棟）の耐震補強工事の予定です。HR教室や事務室、職員室は26年度末には引越す予定です。現在の1年生が3年生でなんとか使用できるかどうかというところです。グラウンドも工用車両の通路のために塀を設置し狭くなっています。授業や部活動等で工夫を強いられているところです。しかし、今年の6月の体育祭は例年通りグラウンドで天気にも恵まれ熱戦が繰り広げられました。9月の思港祭は「プレハブ校舎で雨」という悪条件の中にもかかわらず、大勢の来場者にお出でいただき、生徒やPTAなどが工夫を凝らした出し物等を楽しんでいただきました。このようにプレハブ生活でも生徒は元気に頑張っています。

棟）の耐震補強工事、27年度は特別棟（体育館側の実験・実習棟）の耐震補強工事の予定です。HR教室や事務室、職員室は26年度末には引越す予定です。現在の1年生が3年生でなんとか使用できるかどうかというところです。グラウンドも工用車両の通路のために塀を設置し狭くなっています。授業や部活動等で工夫を強いられているところです。しかし、今年の6月の体育祭は例年通りグラウンドで天気にも恵まれ熱戦が繰り広げられました。9月の思港祭は「プレハブ校舎で雨」という悪条件の中にもかかわらず、大勢の来場者にお出でいただき、生徒やPTAなどが工夫を凝らした出し物等を楽しんでいただきました。このようにプレハブ生活でも生徒は元気に頑張っています。

現在、港北高校では「自学力」をテーマに、先輩方の築いた伝統を守りつつ、さらに発展させるために日々頑張っています。職員、保護者の方々、同窓会の先輩方と共に生徒達が「やがて大樹になるために」協力して支援していきたいと思ひます。どうぞよろしくお願ひします。

同窓生だよ

■卒業30年

十二期生 箕岡 健輔

今年度は、港北高校を卒業して30年目にあたります。

自分は卒業後北海道に渡り、そのまま居座ってしまいました。今では横浜で暮らした年数よりも北の大地で暮らした年数が長くなっています。でも、実家は未だに横浜にあるので、数年に一度は里帰りしていますし、心はいつまでも？浜っ子のままです。

さて、「同窓会報に原稿書いてね」とK女史に振られて、気がつくど督促を受けつつ、はやクリスマス。ここ、北の大地の外は一面の雪、というより雪山になっています。

会報の話題としては、やはりクラス会のことでしょうかねえ。自分のクラス10組は、ほぼ年に1度クラス会を開催しています。クラス会が開催されているのを知ったのは、SNSであるmixiで、たまたま自分がmixiに参加し、そこでK女史と20数年ぶりに再開したのがクラス会に参加するきっかけでした。なんて言いつつも5年ほど開催されているはずなのに、

参加したのは1度だけ。ここは北の大地に住んでいること、幹事さんが

自分の手帳を見て仕事の入っている日に日程を設定しているのか、クラス会の開催日程に合わせてどうしても出なければならぬのか・・・30年もたつと、仕事にそれなりに責任も生じますし、泣く泣く飛行機をキャンセルしたことも。。

でも、クラス会に参加すると、時を飛び越えてしまつのがいいですね。高校時代の思い出は懐かしいものばかりですが、それらがあつという間に頭の中に甦り、つい先日あつたかの如く会話に出てくる・・・思い出の裏話なども飛び出して、あつという間に時間が過ぎてしまいます。

来年（2013年）3月は卒業30周年、他の

平成25年度（2013年）の同窓会総会・懇親会は6月15日(土)に新横浜プリンスホテルにて開催します。ぜひお誘いあわせの上ご出席下さい。詳細は3月中旬より同窓会HP (<http://www.kohokuob.com>)にて告知いたします。

クラスの状況も知らないのですが、なんとか12期同窓会が開けないものかなあ、と心の奥底で思っています。その時には、連絡手段としてSNSが一番良い媒体になるんじゃないかな？



■大学生になって

41期生 伊藤 珠那  
みなさんこんにちは。名前は「しゅな」と読めますが、現在大学1年の男性です(笑)。

大学生になることができたら9か月…、ここまで来るのは長かったようにも早かったようにも感じるから不思議です。港北生のみなさん、きつこことを卒業したら色々と思っています。自分の同級生は今をどう考えているでしょうか。

同級生と言えば先日、久々に電話がかかってきました。

「珠那くん！ 港北のことで先生から言いたいことがあるらしいよ」

久しぶりの第一声に驚きました。なんぞやと思いついて担任だった先生の話を聞くと、同窓会の会報を書いて欲

しいと。本来ならばしっかりした元生徒会長が書くはずだったので、今回は難しいということに急ぎよ私となりました。なぜか。一応なんちゃって副会長だったからです。

港北高校はいつもこんな感じでした。突拍子もないことばかり起こるので、あまりとうかまったく先読みが効かない部分があります。港北での思い出をぜひ書いて欲しいと言われまして、私の中ではほとんどがこの類に収束すると思います。そうだった面では、あまり話題に事欠かないんですけどね(笑)。

本当にしょうもないことやおふざけばかりでしたが、それもこれも一緒になつてのつてくれた友達や、港北のあの校風のおかげです。だからあの3年間に通学路すら楽しくなるくらいでした。

この数か月間は、学校でできること以外のことに取り組んでみたり、はたまた学校では他学部の授業を取ってみたりしています。高校とは環境は変わりました。ですが、どんどん次に進むにはどうしたらいいか模索中です。



校内緑化活動  
同窓会会計 高野正洋

平成23年からPTA環境

委員さんと一緒に、花壇とプランターに花を植える活動を行っています。

正門の右横・校内2か所の花壇・30あまりのプランターに！

今年度も6月に、ベゴニア・マリゴールド・ポチュリカ・ペチュニアを2500株、12月に、パンジー・ピオ



スーパー三和 ラゾーナ川崎店

店長 波多野 弘司 (4期生)



RAUMEN+AMUSEMENT+MUSEUM

ラミュズメント・ミュージアム

新横浜ラーメン博物館

代表取締役 岩岡洋志 (七期生)



YOKOHAMA

230ヤード 105打席

きめ細かなプロの指導

ゴルフスクール35講座開校

TOPIC Golf Club

横浜市神奈川区三枚町777  
TEL 045-383-1517  
URL <http://topic-golf.com>

支配人  
鈴木 恵 (4期生)

12期生の清水 透です。現在、不動産業を営んでおります。西寺尾の本店の他、鶴見・妙蓮寺・大口に店舗を構え、賃貸・管理・売買など不動産全般のことはお任せ下さい。

清水商事株式会社

本店 神奈川区西寺尾1-20-12 tel 045-431-6636  
鶴見店 鶴見区馬場5-13-38 tel 045-582-6900  
妙蓮寺店 港北区菊名1-9-28 tel 045-435-0123  
大口店 神奈川区大口通5-13-38 tel 045-439-3020

ラ・ノースポール・ストックなどを250株、チューリップ・ムスカリの球根を150植えました。

毎回大勢参加していただくPTAの環境委員さんと、生徒や来校された方に少しでも癒しになればとの思いを込めて！

また9月、思港祭の来場者・・・特に受験される中学3年生の生徒さんと保護者の方に、少しでも印象が良くなるようにとの願いを込めて、寄せ植えを4鉢作って花を添えまし

現在 校舎は耐震工事のため解体が始まり、生徒は校庭内に建設された仮設校舎で高校生活をおくっています。

そんな殺風景の校内に、一年を通じて花が少しでもあるように、PTA環境委員さんと協力して同窓会として緑化活動を続けてまいります。



仰げば尊し  
先生の思い出話

### 校歌制定の頃

堀 英雄 先生

昭和50年4月、創立7年目の港北高校に新任教員として着任しました。

学校の資料に「校歌は自分たちの手で」という思いを元に校内で募集したものを掲載した「歌集」がありました。しかし、その「はじめに」にあるように、「いろいろな場で歌われ、...

もっと多くの歌がつけられていくことを期待し、その中から校歌が決定されるには至りませんでした。立派な吹奏楽部、コーラス部があるのに、何故校歌がないのかと素朴な疑問を持ちましたが、選考方法に共通理解が得られなかったとか、なかには校歌不要という考えもあつたということは聞いていました。

その年の秋、やはり校歌は必要という議論を経て、平野均先生を委員長とした「校歌制定委員会」が設置されました。私も委員となり、自分が担任を持つ時の卒業式には校歌が欲しいという強い思いを持ったことを覚えています。改めて募集したところ、応募や歌

集にあつた作品を強力に推薦するという声もありませんでした。

そこで、伝手を頼りに「山小屋の灯」や流行歌を作詞作曲されていた米山正夫先生に依頼することになりました。先生は学校訪問されるとともに周辺を散策され、曲想、歌詞が浮かんだとのことでした。

昭和51年秋のある日、校歌完成の知らせを受け、中川先生、相原先生と私3人が赤坂に向かいました。

スタジオのガラス越しに歌手グループが初見で歌う姿を見たことを思い出します。米山先生手書きの楽譜、録音テープを受け取り、帰校して教職員や音楽関係部活の部員に披露したところ、概ね好評でした。校内放送で校歌を流し生徒有志で練習しました。

そして、11月29日の午後、体育館で米山先生指揮のもと、校歌発表会が開催されました。その後はごく自然に校歌は定着していき、入学式、卒業式などで歌われるようになりました。これからも、港北高校校歌の誕生に思いを馳せながら、ずっと歌い続けていってほしいと思っています。

(昭和50年4月～昭和54年3月在籍 社会科教員)

### 同窓会活動報告

このところ、やっと同窓会の存在が認められるようになってきたと感じられるようになってきました。同窓会の存在意義を改めて考えてみますと、母校への貢献と、同窓生の繋がりがだと思えます。花壇の整備、横断幕の寄贈など貢献する枠を広げつつ、昨年は同窓会総会懇親会に出演し素晴らしい演奏を披露してくれた吹奏楽部に会場の同窓生からの募金を集め、活動奨励金を提供することが出来ました。

昨今、県立高校の統廃合などで母校そのものが存在しない卒業生がいる中、訪ねたい時に我が学び舎があり、懐かしい同窓生と再会する機会を持つ港北高校卒業生は幸せです。校門をくぐると、港北生時代のあの頃の空気を感ずります。

仲間が集うと、一瞬にしてあの頃にタイムスリップします。同窓会はその役割として同窓生の繋がりを広める活動を推進してまいります。

クラス会、同期会開催の情報など、同窓会ホームページをご活用いただき、また今年6月15日の総会懇親会には是非ともご出席いただき、先生や仲間との再会を果たしていただきたいと思います。同窓会活動にご協力下さっている皆様に、この場をお借りして感謝致します。

港北高校同窓会が、益々発展しますよう、今後共ご理解、ご協力のほどよろしく願致します。

副会長 2期生 田村(石川)千恵子